

## 10.9 みんなの夢は何か？

10月9日、境小学校の5年生を対象に、日本サッカー協会が主催する「夢の教室」が開かれました。

プロのスポーツ選手が「夢先生」となって、ゲームやトークを通して仲間との協力の大切さ、夢を持つことのすばらしさを伝える事業で、今回は境港市在住の元サッカー日本代表キャプテンの大部由美さんが先生を務めました。大部さんの夢を実現するための体験談に刺激され、子どもたちも、自分たちの夢を少し照れながら、みんなに発表しました。



## 10.13 秋本番・汗ひかる！

10月13日の体育の日、旧水産高校グラウンドで、グラウンドゴルフ大会が行われました。

これは、「みんなでスポーツ、体力・健康づくり」の一環として、行われたもの。

親しい仲間とのゲームとあって、ボールを打つ音に続くのは、賞賛、笑い、歓声、ため息と和気あいあい。

この日は他にも健康ウォークや体育施設の無料開放なども行われ、心地よい汗と透き通った空気が、秋の深まりを感じさせてくれる一日となりました。

## 10.19 『観光』は市民の力で！

10月19日、市民会館で、市民総合ボランティアセンターが「心にのこる おもてなし」ボランティア研修会を開催しました。これは「観光・文化部会」の設立に向けたもので、呉観光ボランティアの会会長の山元利成さんが、ボランティアガイドを自主的に立ち上げた経験を基に講演。

「地域を愛し、誇りを持つことが温もりのあるガイドに繋がる」と市民が運営する同センターの「観光・文化」への取り組みにエールを送りました。



## 10.21 あこがれの客船 寄港

10月21日、外港昭和南ふ頭に日本籍では最大の客船「飛鳥Ⅱ」が寄港しました。今年には境港には3回寄港し、出発セレモニーでは郷土芸能で乗客は見送られました。

この日は、上道公民館で活動している団体が、傘踊りや鬼太郎音頭を披露し、アンコールが出るほどの好評でした。出港の際には多くの紙テープが投げられ、楽しい思い出に後ろ髪を引かれるように次の港へと向かいました。